

第21回関東学童軟式野球秋季千葉県大会 【日本ハム旗大会】

2019年10月 5日(土)・6日(日)・台風のため14日(祝)

- ・今井球場
- ・養老川臨海 第一球場 第二球場
- ・百目木公園野球場
- ・百目木公園ソフト場

《参加チーム》 トーナメント表順

- | | |
|---------------------|-----------------|
| ★ F T J (船橋) | ★東金東クラブ (九十九) |
| ★谷津サザナミ (習志野) | ★北方中央野球部 (市川) |
| ★東深井ボーイズ (東葛) | ★習志野台ワンパクス (船橋) |
| ★豊上ジュニアーズ (柏) | ★鴨川リトルベアーズ (安房) |
| ★富満・矢指 連合 (東総) | ★花園ライオンズ (千葉) |
| ★山田マリーンズ (北総) | ★リトルイーグルス (葛南) |
| ★オール五井アップオンシャン (市原) | ★ヤングタイガース (八千代) |
| ★祇園ブルーソックス (かずさ) | ★印旛ブラザーズ (印旛) |

《試合結果》 トーナメント表は県HP試合結果に掲示しております。

- 優勝 豊上ジュニアーズ** (柏 地域)
- 準優勝 リトルイーグルス** (葛南地域)
- 第三位 富満・矢指 連合** (東総地域)
- 第三位 習志野台ワンパクス** (船橋地域)



★ 豊上ジュニアーズ 主将 平川 竜暉 (ヒラカワ リュウキ)

今大会では、豊上ジュニアーズ初の優勝でした。予選大会決勝ではチーム一丸となって9対4で勝ちました。僕たちはこの大会の為に精一杯練習してきました。そして、監督、コーチ、選手みんなが「優勝する!」と強い気持ちで挑みました。決勝戦リトルイーグルスとの試合では、序盤から点を取っていきました。結果は毎回得点で12対6で勝ちました。優勝出来たのは、仲間をはじめ、監督、コーチ、両親の協力、そしてチームの大応援団の声援があったからです。この勢いそのまま、関東大会でも優勝目指して頑張ります。



★ 豊上ジュニアーズ 推薦選手 藤川 倅生 (フジカワ コウセイ)

去年、県大会に出場できなかった悔しさを思い、この大会にのぞんできました。一回戦から決勝まですべて先発ピッチャーとして試合に出ました。全てのバッターに対しても強気のピッチングができました。守備にも助けられ攻撃につなぎ、大量得点を取ることができました。決勝戦では点の取り合いでしたが、味方の守備に助けられて優勝することができました。関東大会でもチーム一丸となって優勝できるように頑張りたいです。



★ 豊上ジュニアーズ 監督 高野 範哉

今回の大会を振り返ってみると、初戦は緊張から明らかに子供達の動きが悪く不安の残る戦い方でしたが、二回戦以降は今まで練習してきたことが完璧に近いぐらい守備も攻撃も良く出ていました。過去の世代の子供達を振り返っても、今年の5年生は、かなり早い時期で理想としているチームに近づいている様な気がします。この勢いで関東大会も頂点を目指して頑張ります。千葉県内で災害で苦しんでいる方々が多い中、野球ができる環境にある事に感謝しております。少年野球連盟の皆様、いつも有難うございます。



★ リトルイーグルス 主将 是永 隼之介 (コナガ シュンスケ)

僕は、日ハム旗県大会で大事にしたことが1つあります。それは、スタートしてからゴールするまで結果がどうであろうと自分の力を出きって悔いのない大会にすることです。試合では挑戦者の気持ちでとにかく楽しんで、結果は後からついてくるという思いで臨みました。その結果、決勝では負けたいけれど全力を出してチームみんなが笑顔で終わったことが良かったと思います。ここまで支えてくれた全ての人に感謝の気持ちをもって次に繋げていきたいです。そして、この最高の仲間と共にまだまだ挑戦者という気持ちで更なる高みを目指したいです。



★ リトルイーグルス 推薦選手 霜出 樹実 (シモイテ タツミ)

ぼくは、昨年の県大会ベスト8で悔しい思いをしたので、今年は優勝を目指しました。初戦に勝ち、そのままの勢いで準決勝までいき、2打席とも凡打だったので絶対に打つという思いで打席に立ち、ライナーが飛んでいきヒットが打ててよかったです。決勝戦では自分が打たれてしまってもまだヒットが足りなかったのも、この経験を生かして次の県大会で優勝したいです。ここまでこられたのは、5年生全員の力と4年生の応援、監督やコーチ、保護者の人達、大会を作り上げてくれた本部の方々のおかげだと思っているので感謝したいです。



★ リトルイーグルス 監督 齊藤 秀 (サイトウ シゲル)

日ごろの練習で地道に努力を積み重ねて体力や技術を鍛え、仲間との団結力もつけ、猛暑の中での我孫子市予選・東葛予選を勝ち抜き、県大会でも準優勝という素晴らしい結果を残しました。子どもたちの成長と頑張り、大きな拍手を贈りたいです。来年こそは優勝できるように気持ちを新たにこれからの練習に励んでいきたいです。最後になりますが、日ごろからチームの活動にご協力いただいている保護者・指導者の皆様、台風の影響がある中で円滑な運営をしていただいた本大会の関係者の皆様に、心から感謝申し上げます。